

げんきっこ family

夏の号

おもな内容

- 2~3 読書のページ
- 4 イクメンパパ
- 5 子育てハピ-アドバ 仮ほか
- 6~7 夏のイベント情報
- 8 かんたん☆朝ごはん



橋本市の子ども館・児童館は、小学生はもちろん、おっきいお兄ちゃんお姉ちゃんから幼児親子、子育て中のお母さんお父さんまでゆったり自由に過ごせる居場所です。



★ きしかみ子ども館

きしかみ子ども館では「キッズらんど」、はらだ子ども館では「すくすくクラブ」という幼児教室を毎月実施しています。

ゆったりした空間で、楽しい手遊びや絵本の読み聞かせ、季節の手作り工作にクッキングと毎月楽しい企画がいっぱい！ 自由遊びの時間には、ボールプールやたくさんの手作りおもちゃで思いきり楽しめ、夏には館の大きなプールで水遊びもできます。

仲良しグループでの参加はもちろん、新しいお友達づくりの場にも活用してください！



子ども館・児童館は、お母さんと子どもの憩いの場、またお母さんたちの集いの場としていつでも自由に利用できる「子育て広場」でもあります。

みんなで楽しく過ごせる親子の居場所として、いつでも子育てを応援しています！

★ はらだ子ども館

はらだ子ども館では、市内在住の保護者の方を対象に月に1回「スクラップブックを楽しむ会」を実施しています。申し込み不要なので、気軽に参加してください。

今後の予定は8/20・9/17 10:00~15:00 (フリーインフリーアウト・材料費 300円~) です。



橋本市立子ども館・児童館

- きしかみ子ども館 岸上 203 TEL32-5094
- はらだ子ども館 原田 239 TEL33-0330
- 友愛児童館 高野口町伏原 1068-2 TEL42-5004
- 名古曽児童館 高野口名古曽 1190 TEL42-5560



おうちで本を開いていますか？ その4

子どもと本をつなげよう おとなも本とつながろう

子どもたちに本を読んであげてほしいと思っています。
子どもと本がつながると、どんな良いことがあるのでしょうか。
色々な「ステキ」が始まるんですよ。

本の中に綴られた文章はその作家が選びに選んだ言葉の集まりです。作家の思いを伝えるためにもっとも良い形で組み合わせられた言葉の集合です。

『泣いた赤おに』という本があります。
赤おにが青おにの家を訪ねる場面が出てきます。青おにの住家の周りの様子です。
「やまゆりが、まっしろな花をさかせて、ぶんぶんとおっていました。松の木のふといえだから、ばらばらとつゆがこぼれて、ささの葉をぬらして…（文中より）」
声に出して読んでみてください。美しい風景が目の前にあらわれます。私たちはこんな言い方で景色の話をするでしょうか。日常生活ではなかなか難しいことです。



『うらしまたろう』には、こんな箇所があります。
「…家があったところには草がぼうぼうとおいしげり、家はあとかたもなく…（文中より）」
そんな所に突然と立ちつくすたろうなのです。あまりにも時がたってしまったことを落胆する様子が伝わってきます。本とつながると普段使わない日本語に出会えます。美しい日本語です。なんてステキなことでしょう。



『つるによぼう』に出てくる娘は、「…やさしいよめさん…」で「つつましく、よく仕えてくれる」娘と書かれてあります。「つつましく」がうまく説明できなくてもいい感じと受け取ることができます。
織物を仕上げるたびにやつれていく娘。やつれるという言葉のイメージが心に残ります。
そして最後にとびさってゆく小さな鶴。もう二度ともどることがないから「とびさってゆく」になるのですね。



『たなばた』では、もう少しでおり姫に会える牛飼の目の前で、「今まで浅かったあまのかわが、みるみるうちに、ごうごうとなみのさかまくあまのかわに」になってしまうのです。「なみのさかまく」という状況が、おり姫に会えない牛飼の悲しみと共に恐ろしい大変なことと感ずることができます。



5月15日岸上保育園で「絵本と子育て」についての講座がありました。参加した保護者の方から、「早速ゆっくり読み聞かせをしてみました」「最近あわただしく過ごしていたので、なんだか優しい気持ちになりました」などの声をいただきました。
※橋本市家庭教育支援チームでは、「家庭読書班」を構成しており、「家読」に関する講座を展開しています。お問い合わせは、教育委員会 家庭教育支援室まで（TEL 33-1111 内 1381）



お話の中には、初めて耳にする言葉が出てきます。子どもたちは、分からない言葉もその場面のひとつのものとして、全部まとめて受け取っていきます。その言葉のイメージができていくのです。イメージは何度か耳にするうちに確かなものへとなっていきます。「こんなふうにする言葉なんだ」と経験を重ねることで、使いこなせる言葉になるのです。
言いたいことがあるのに言葉にならない…うまく伝えられない…よく聞くことです。使いこなせる言葉を増やし、自分の気持ちを表現できる子どもになってほしいのです。

どうですか？ 本とつながることはステキなことでしょうか？
文章を読んでイメージが広がると、書かれている内容が把握しやすくなります。大きくその場の雰囲気をつかみ取ることができるからです。読解力や想像力へと発展していきますよ。

子どもから見れば大人はいつも何やら忙しそうにしています。ねえねえと話しかけても上の空だったりします。でも本を読む時は違います。とっても近くにいてくれて、本のことだけの時間です。特別な時間、ステキな時間です。子どもたちの心が満たされます。

お風呂の後、ご飯の後、眠る前。ほんの少しの時間を、本と子どもと、そしてこれを読んでくださったあなたの時間にしてください。



ふもとの村の美しさや、訪れた村人と赤おにがなごやかに過ごす様子がステキな文章で綴られています。
題名/泣いた赤おに
作/浜田廣介
絵/梶山俊夫
出版/偕成社



初めて見るゆるぎの美しさ。ずいよせられるように近づいていくだろうです。
題名/うらしまたろう
再話/時田史郎
画/秋野不矩
出版/福音館書店



まばゆいまでにまっしろな白妙の地は、かすかな紅のいろさえしのばせて、この世ならぬひかりにかがやいていました…まあ、なんという美しい織物でしょう。
題名/つるによぼう
再話/矢川澄子
画/赤羽末吉
出版/福音館書店



おりひめが子どもたちとなきなき別れ、天の使いにつれられて天にもどっていく…本人の意志ではないので「つれられて」と書き表されています。
題名/たなばた
再話/君島久子
画/初山 滋
出版/福音館書店



いっすんぼうしが三匹のおにを追い払う場面。あの小さな身体が目にも止まらぬ速さで動き回ります。がんばれ、いっすんぼうし！
題名/いっすんぼうし
作/いしいももこ
絵/あきのふく
出版/福音館書店



おくやまから、おおおに おおに子どもがわりわりとおりてきました…『わりわり』とやってくるんですよ。ものすごい数ですよ。
題名/こぶしいさま
再話/松居 直
画/赤羽末吉
出版/福音館書店

がんばれ！



イクメンパパ

「イクメン」っていう言葉を聞いたことはありますか？ 育児を楽しめる格好いい男の人をそう呼ぶそうです。毎日子育てに追われているママにとって、イクメンパパはとっても強い味方ですね。

6月5日（土）兵庫幼稚園で父親参観が開かれました。「出番です！お父さん」



大好きなお父さんと一緒にたこ焼きを作って、あつあつをパクリ！ 思わず笑顔がこぼれる子どもたちでした。



子どもと一緒にクッキングを楽しんだあとは、集まって情報交換をし、子どもとの関わりの中で感じる思いなどを語り合いました。

「父親同士で子育てについて語り合う機会があまりなかったので、改めて子育てについて考えるよい機会になった」と参加者のお父さん。

子どもへの思いを熱く、時には厳しく語るお父さんの姿は、本当に素敵なイクメンパパでした！

イクメンパパ、見つけた！

6/5 紀見保育園のもも組さんの懇談会に参加されていたイクメンパパです！

おいえやすひろ
パパ・尾家康弘さん
ちね
萌音ちゃん(5才)
しょうせい
翔英くん(3才)



毎朝保育園にパパが送ってこられると聞き、登園風景をバチリ！送迎だけでなく、入浴や仕上げ歯みがきに寝かせつけ、ママが不調の時は食事まで作るそう。これが案外子ども達に好評とか♪

子どもの成長をママからの言葉で伝え聞くだけでなく、自ら発見したり感じたりできること、「お母さんがいいの」と泣かれても、最後には笑って「お父さん♥」と来てくれる時などに、子育てに携わって良かったと思うそうです。

♥ママからひとこと

無理にがんばると疲れるので、これからも自分のできる範囲でいいと思います。

こばやしひでよ
パパ・小林秀世さん
ひびき
響くん(7才)
さき
咲ちゃん(3才)



平日は、朝早く夜遅い仕事でなかなか育児に参加できないという小林さん。その分、仕事が早く終わった日やお休みの日には、入浴や絵本の読みかせなど、なるべく子どもたちとの時間を作り、一緒に遊ぶ時間を大切にしているそうです。

子育てに携わって良かったことは、子ども達が見せてくれる素直な言動で、自分自身も共に育ててもらっていること。育児は育自、自分育てをさせてもらってます！と答えてくれました。

♥ママからひとこと

仕事で忙しく疲れているのに、グチも言わず子ども達と一緒に遊んでいる時のパパの笑顔、すてきです～(*^▽^*)
面と向かっては言えないけど…いつもありがとう！

子育てハッピーアドバイス

Q. 子どもの悩みがわかったとしても、どう接したらいいかわかりません。



A. アドバイス

子どもの悩みをわかってやるだけで十分です。「つらかったんだね」「嫌だったんだね」と伝えてください。

親って子どもから悩みを打ち明けられると、すぐ何らかの対処法を示さないといけないように思ってしまうがちですね。

そこで何かいい方法があれば教えてやればいいのですが、世の中にはどうしようもないこと、また自分で乗り越えるしかないこともたくさんあります。

子どもはまず、自分のつらさをわかってほしいのです。子どもが思春期を迎える頃になると「どうして勉強しなければならないの？」とか「どうして生きているのかわからない」といったことを打ち明ける場合もあります。

そんなときもオロオロすることなく、「勉強やって意味あるんかって思うよね〜」「生きるってどういうことなんやろね〜」と共感する気持ちだけを伝えてあげればいいのです。



「子育てハッピーアドバイス」1万年堂出版
著者 明橋大二・イラスト 太田知子

小冊子「かんたん☆朝ごはん」を発刊しました！

橋本市家庭教育支援チーム「ハスティア」では、昨年一年間、「食」に関する講座や調理実習を行ったり、げんきっこで『かんたん☆朝ごはん』を掲載して、家庭の朝食作りの応援をしてきました。

今回、その講座や調理実習で出されたさまざまなアイデアをまとめて編集し、げんきっこで掲載したものにさらに新しいレシピを加え、保存版「かんたん☆朝ごはん」を発刊しました。



レシピは「伊都版食事バランスガイド」をもとにし、主食、副菜、主菜ごとに分けた23食の作り方を写真とともに紹介しています。朝ごはん作りのサンプルの一つとしてご利用いただき、家庭でのオリジナル朝ごはんに挑戦してほしいかたがでしょうか。『かんたん☆朝ごはん』は本年度家庭教育講座等に参加して下さった方に無料配布しています。



ワクワクおもしろ科学教室

美味しい服！？
～食物で布を染めよう～

科学の不思議を体験します。

- ・対象 小学4年生～6年生
(3年生以下は保護者同伴のみ可)
- ・参加費 無料
- ・定員 各20名
- ・申込締切 申し込み受付中、お早めに！

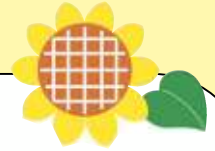
※問い合わせは各地区公民館へ

★開催会場・日時★

7/24	13:30～	紀見北 (33-2867)	8/4	9:30～	恋野 (33-2458)
7/29	13:30～	西部 (33-2656)	8/6	13:30～	学文路 (34-1546)
7/31	9:30～	橋本 (34-2750)	8/7	9:30～	紀見 (33-2302)
8/1	9:30～	高野口 (33-3111)	8/27	9:30～	隅田 (34-2312)



夏の かんたん☆朝ごはん



ブロッコリーとポテトのチーズ焼き



【材料1人分】

ブロッコリー 60g 赤ピーマン 6g ジャがいも 60g
ピザ用チーズ 20g バター 8g 塩こしょう 少々

【作り方】

- ① ブロッコリーは小房に分けてゆでる。
- ② 赤ピーマンは種を取り、粗粗い目のみじん切りにしておく。
- ③ ジャがいもは皮をむいて5mmぐらいの半月切りにする。
- ④ バターを塗ったグラタン皿にブロッコリー、ジャがいも、赤ピーマンを入れ、塩こしょう少々、ピザチーズをのせ、オーブントースターでチーズがとけ、こげめがつくまで焼く。

トマトのスクランブルエッグかけ

【材料1人分】

トマト 30g 卵 60g キャベツ 50g
牛乳 20g 油 5cc 塩 少々

【作り方】

- ① ボールに卵と牛乳、塩を加え混ぜておく。
- ② トマトは皮をむき、ひと口大に切る。
- ③ キャベツは千切りにして、水に浸しておく。
- ④ フライパンに油を熱し、①を流し入れて混ぜ、トマトを加え、卵が半熟状になったら火を止める。
- ⑤ ③の水をきって皿に盛る。その上にトマトのスクランブルエッグをかける。



なすの中華風サラダ



【材料1人分】

なす 60g きゅうり 30g トマト 30g
A { 豆板醤 1~2g しょうゆ 20cc 酢 15cc
ごま油 6cc ねぎ 5g 土生姜 6g にんにく 6g }

【作り方】

- ① なすはヘタを落とし、竹串で穴を開けておく。ラップをかけ、電子レンジで5~6分加熱する。なすを5cmぐらいの細切りにしておく。
- ② トマトは半月切り、きゅうりは縦半分に切り、5mmのななめ切りにする。
- ③ ねぎ、土生姜、にんにくをみじん切りにし、Aの材料を混ぜ合わせ、中華ドレッシングを作る。
- ④ 器に、なす、トマト、きゅうりを盛り、ドレッシングをかける。



※橋本市家庭教育支援チームでは、「食育班」を構成しており、「食」に関する講座を展開しています。

お問い合わせは、教育委員会 家庭教育支援室まで

発行日 平成22年7月15日

発行 橋本市教育委員会

編集 橋本市家庭教育支援チーム

〒648-8585 橋本市東家一丁目1番1号 (TEL0736-33-1111 内線1381)

